

JIS

印刷工程管理のためのデータベース構造
モデル及び制御パラメタの符号化—
第1部：構造モデル及びデータベース
記述書式

JIS X 9206-1 : 2000

(2005 確認)

平成12年10月20日 制定

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

著作権法により無断での複製、転載等は禁止されております。

まえがき

この規格は、工業標準化法に基づいて、日本工業標準調査会の審議を経て、通商産業大臣が制定した日本工業規格である。

JIS X 9206-1には、次に示す附属書がある。

- 附属書A(参考) 規格化のねらい及び応用分野
- 附属書B(参考) AMPAC共通辞書の例
- 附属書C(参考) AMPAC単位定義の例
- 附属書D(参考) AMPACデータベースの例
- 附属書E(参考) AMPACデータベース構築を支援するユーティリティプログラム
- 附属書F(参考) 構造モデルの階層構造の例
- 附属書G(参考) 関連規格

この規格の技術内容は、ISO/TC130/WG2の支援及び調整の下で、画像処理技術標準化調査研究委員会における構造モデル/符号化(AMPAC)分科会及びAMPAC JIS化原案作成WGがまとめた。様々な分野の専門家、技術者及び研究者からの意見も、インターネットを介して収集した。

主 務 大 臣：通商産業大臣 制定：平成 12. 10. 20

官 報 公 示：平成 12. 10. 20

原案作成協力者：財団法人 日本規格協会

審 議 部 会：日本工業標準調査会 情報部会（部会長 棟上 昭男）

この規格についての意見又は質問は、工業技術院標準部標準業務課 情報電気標準化推進室 [〒100-8921 東京都千代田区霞が関1丁目3-1 TEL 03-3501-1511(代表)] にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第15条の規定によって、少なくとも5年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

印刷工程管理のための X 9206-1 : 2000
データベース構造モデル及び制御パラメタの符号化—
第1部：構造モデル及びデータベース記述書式

Database architecture model and control parameter coding
for process control and workflow
Part 1 : Architecture model and database format

序文 この規格は、ISO/TC130/WG2に提案中の国際規格案(ISO/WD 16044-1)を翻訳し、技術的内容及び規格票の様式を変更することなく作成した日本工業規格である。

なお、基になる国際規格案作成に当たっては、日本が中心的役割を果たしている。

設計、プリプレス、印刷、印刷物加工などで使う材料及びデータ、機械及びオペレータへの作業指示など、印刷関連の生産工程では、様々な種類の制御パラメタが存在し、制御パラメタ間に関連付ける必要がある。生産工程の中で、これらの制御パラメタを正確に定義でき、自由に交換できれば、効率的かつ知的な生産工程を構築できる。

この規格は、世界的規模での共通情報交換の基盤を提供する。この規格の利用者は、AMPAC(Architecture Model and PArAmeter Codingの略称)と呼ぶ分散型データベース上のあらゆる情報に自由にアクセスでき、アクセスした情報を生産工程の制御に利用できる。

このJIS X 9206規格群は、印刷関連産業において、ワークフロー表現及び工程制御を目的とした構造モデル、データベース記述書式及び制御パラメタ表現を規定する。この規格群は、印刷に関連する仕様、工程、機械、材料など、すべての制御パラメタを図1に示す階層構造に従って分類する。この規格群は、次の要件を規定する。

- 1) 印刷システムの全情報を包含する標準構造モデル
- 2) 構造モデルに従った標準符号化規則
- 3) 制御パラメタの値及び制御パラメタ間に関連を記述する標準書式
- 4) 仕様、工程などを構成する制御セット(制御パラメタの組合せ)
- 5) データベースを生成し、操作し、応用する非公式なユーティリティ

JIS X 9206規格群の中でこの規格は、構造モデル及びデータベース記述書式を規定する。この規格の概念は、印刷関連以外の産業にも適用してよい。第2部の規格は、印刷関連産業の要求に特化した制御パラメタ表現を規定する。

この規格群を作成するねら(狙)い及び応用分野について、附属書A(参考)に解説する。

1. 適用範囲 この規格群は、印刷関連産業において、ワークフロー表現及び工程制御を目的とした構造モデル、データベース記述書式及び制御パラメタ表現を規定するが、この規格は、構造モデル及びデータベース記述書式を規定する。この規格の概念は、印刷関連以外の産業にも適用してよい。

備考 この規格の対応国際規格を、次に示す。

なお、対応の程度を示す記号は、ISO/IEC Guide 21に基づき、IDT(一致している)とする。

ISO/WD 16044-1 : 1999, Database architecture model and control parameter coding for process control and workflow Part 1 : Architecture model and database format